

国語科【第3学年】年間指導・評価計画

府中市立府中第五中学校

1 各学年・各分野の学習目標

- (1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 指導内容および評価規準

- (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項、情報の扱い方に関する事項、我が国の言語文化に関する事項

ア 日常の言語活動を振り返り、言語の法則に気付く活動。

イ 学年別配当漢字表の漢字の読み書きをする活動。

ウ 字形を整え、文字の大きさ、配列に気を付けて書く活動。

エ 事象や行為、心情を表す語句の量を増やすとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話しや文章の中で使う活動。

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
5	第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
6	- 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 - 第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 - 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解を深めている。		- 具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。 - 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 - 助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。
7	- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。		- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。 - 進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。 - 進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。 - 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
9	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。		積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かして短文を作ったり調べたりしようとしている。

10	・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。		・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
11	・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。		・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
12	・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 ・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 ・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。 ・単語の類別について理解するとともに、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解している。 ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。		・長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用するなどし、今までの学習を生かして朗読したり書き出したりしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、これまでの学習を生かして課題に取り組もうとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
2	・第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。		・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
3	・敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。		

(2)「話すこと・聞くこと」

ア 提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする活動。

イ 互いの考えを生かしながら議論や討論をする活動。

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	聞き取った内容や表現のしかたを進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。
6	情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。	相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。
9	敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。
10	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生かして効果的な話し合いについて考えようとしている。
11	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。	合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。
3		「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。

(3)「書くこと」

ア 関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く活動。

イ 情報を編集して文章にまとめるなど、伝えたいことを整理して書く活動。

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5	文章の種類とその特徴について理解を深めている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。
6		「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。	積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。
7		「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。
9	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。	目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。
10	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。
11	長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
12	具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。
2	理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。	「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。	粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。
3		「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。	粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。

(4)「読むこと」

ア 論説や報道などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする活動。

イ 詩歌や小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。

ウ 実用的な文章を読み、実生活への生かし方を考える活動。

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えようとしている。	- 進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。 - 粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
5	- 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 - 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 - 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。	- 人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。 - 学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。 - 進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。
6	情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。	積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。また、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。
7	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 文章の種類とその特徴について理解を深めている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解しようとしている。	「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	- 進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。 - 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。

9	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	- 詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。 - 粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。
10	情報の信頼性の確かめ方を理解使っている。	「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。
11	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 - 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 - 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。 - 長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 - 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。	「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	- 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。 - 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 - 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。 - 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。
12	- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	- 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。 - 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。

1	- 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 - 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	- 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。 - 詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。
3	- 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 - 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。	粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。

(5)「書写」

月	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6	- 点画の変化と連続、次の文字への筆脈を理解し、字形を整えて書くことを把握して、書いている。 - 点画の連続や配列の書き方、字形を整えて速く書くことを理解して、速く書いている。	- 点画の変化と連続、次の文字への筆脈の中から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。 - 点画の連続や配列の書き方を確かめ、自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	- 点画の変化と連続、次の文字への筆脈の中から自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。 - 点画の連続や配列の書き方に興味・関心をもって、意欲的に取り組んでいる。
10	- 行書と仮名を調和よく書く書き方をよく理解して、書いている。 - 身のまわりで見かける、文字の表現効果について理解している。	- 行書と仮名を調和よく書く書き方を確かめ、自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。 - 身のまわりで見かける、文字の表現効果について考えている。	- 行書と仮名を調和よく書く書き方に興味・関心をもって、意欲的に取り組んでいる。 - 身のまわりで見かける、文字の表現効果に興味・関心をもっている。
1	- 楷書や行書の筆使いや字形を理解して、筆記用具を選択し、配列を整えて書くことを把握して、書いている。 - 筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して、調和よく書くことを把握して書いている。	- 楷書や行書の筆使いや字形、筆記用具、用紙について考えている。 - 紙面に対する行書と仮名の調和のさせ方を考えている。	- 三年間の学習を生かして、楷書や行書の筆使いなどの習得に自己の課題をもって取り組んでいる。 - 中学校での書写学習のまとめとして行書について理解を深め、自己の課題解決に向けて意欲的に取り組んでいる。